

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2

TEL : 077-573-8001

FAX : 077-573-8002

URL : <http://www.k-boat.co.jp>

E-mail : kuwano@k-boat.co.jp

桑野の存在価値とは何か？を絶えず問いかけながらやってきました。一言でいえば私たちにしかできないボート造りとサービスを探し求めてきました。先月の関西朝日レガッタ開催期間は連休を返上し出勤日として緊急事態にそなえながら、交代で全社員を会場に派遣しました。「独りよがりのボート造りでは選手を感動させられない」他社製に混じって自分たちのボートがどんな使われかたをしているのか生の現場を社員に見せたかったのです。【古川】

未来に向かって進化

—お客さまの役にたつ存在になる—

* 総てに挑戦

プロの仕事に徹する

* 存在価値の追求

国内メーカーとしての価値を高める

* スピードアップ

総ての仕事に納期を設定する

◇A1×SRDで艇重量をクリア！

オリンピックを前に世界のトップ選手も使い始めている simano ストレッチャー (SRD)。従来のストレッチャーと比べて、その重さが導入のネックに感じる選手もいらっしゃいました。そこで桑野では SRD を搭載しても 14kg 以内に収まる 1X を製造。その 1 号艇が先日出荷されました。総重量は通常ストレッチャーで 13.0kg。SRD 搭載で 13.9kg です。

◇ルツェルン訪問記 【森】

オリンピック最終予選の開催された、スイス・ルツェルンに行ってきました。元々の目的は、代理店を務める Empacher 社・ヘルムート社長と面会することでしたが、ルツェルンレガッタ期間中は現地滞在中であり、また世界 3 大レガッタと言われるほど有名な現地を訪問できるのも貴重な機会のため、ルツェルン会場へヘルムート社長を訪ねることにしました。残念ながら訪問日に日本チームのレースを観戦することはできませんでしたが、会場には各国代表チームがボートトレーラーに積載して自艇を持ち込んだり、Empacher 社を中心に各メーカーが納入するボートもあり、さながらボートの見本市とでもいうほど、たくさんの世界トップクルーの使用艇が並んでいました。しかし Empacher 社のブースへ損傷した修理艇が運び込まれる様子や、Empacher 社のブースを訪問された各国関係者にコーヒーやお菓子を振る舞う様子などは国内での大会会場風景とそれほど変わらず、レベルに関わらず世界共通というところも感じました。

会場のルツェルン・ロート湖周辺は市街地からそれほど離れていないにもかかわらず、コース対岸には丘陵風景が広がり、艇置場周辺にも雑木林があるなど、レース関係者以外にも近所の人々が散策する場所でもあるようです。



◇新入社員 ご紹介 (その 2)



<自己紹介> 静岡県立浜松大平台高校から来ました小楠晶彦 (18 歳) です。中学校から 6 年間ボート部にいました。中学の頃は全国大会で入賞することがありましたが高校では成績を残すことができませんでした。今ではロードバイクにはまってしまいボートは全くです。これからは選手としてではなくサポートする側としてボートに関わりたく桑野造船に入社しました。入社して二ヶ月が経ちましたが覚えることが多く一人前になるのが程遠いです。早く一人前になるように同期の 2 人に負けず頑張って先輩方の技を盗んでいきます。頑張っている選手の皆さんをサポートしていきたいので今後よろしくお願いします。

◇お知らせ

* 風の強い時は、ご注意を！

この春は荒れた天候が多く、各地で艇が飛ばされる被害が相次ぎました。夏本番に向けて気候は安定しつつありますが、風の強い日には、艇から離れる時に固定ベルトや重しでしっかりと固定をしてから離れるようにご注意ください。

* 『小さなナンバーワン企業 50 ボイス』に桑野造船が掲載！

(株)プレジデント社より発行された書籍に桑野造船が掲載されました。この本は、昨年 6 月に放送された NHK 『あなたが主役 50 ボイス』という番組を元に書籍化されたものです。詳細 → http://www.k-boat.co.jp/info/i_book3.htm

* ロンドン オリンピック&パラリンピック 出場決定！

下記種目で日本代表選手がロンドン行きを決めました。大会はイトンのコースで開催されます。ガンバレ日本！！

ボート競技：男子軽量級 2X / 女子軽量級 2X / 女子 1X 7/28～ 女子固定席 1X 8/31～

カヌー競技：女子 K-1・200m / 女子 K-2・500m / 男子 K-2・200m / 男子 C-1・200m (五輪出場種目は未定) 8/6～

BOAT TIMES の配信停止をご希望される方は、お手数ですが FAX (077-573-8002) 又は E-Mail (kuwano@k-boat.co.jp) で弊社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート・カヌー関係者へお渡しください。